

# 甲府市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

## 1 目的

甲府市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、耐震化の促進、改修事業者の技術力向上、市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、甲府市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図る中で、住宅の耐震化を強力に推進していくことを目的としている。

## 2 位置付け

甲府市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、甲府市耐震改修促進計画に基づき策定する。

## 3 対象区域・対象建築物

【対象区域】 甲府市全域

【対象建築物】 昭和56年5月31日以前に  
建築された木造住宅

## 4 取組内容・目標・実績

### 計画

### 令和6年度取組内容

#### 【財政的支援】

- ①木造住宅の耐震診断費に対する補助を実施
- ②木造住宅の耐震補強設計及び耐震改修等に対する補助を実施

#### 【普及啓発等】

- ①木造住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組
  - ・戸別訪問の実施（500件）
  - ・自治会を通じた啓発活動の実施
- ②耐震診断実施者に対して耐震化を促す取組
  - ・耐震診断結果報告時に補助制度等の案内チラシを配布
  - ・耐震診断後、概ね1年を経過しても耐震化に着手していない所有者に対し、戸別訪問を行い耐震化を促す。
- ③改修事業者の技術力の向上等
  - ・県と連携し改修事業者向けの講習会等を年1回以上実施
  - ・改修事業者リストを作成し、ホームページ等で公表
- ④住民への周知・普及
  - ・広報誌等を通じて耐震化の必要性を周知
  - ・チラシ等を作成、配布し、耐震化を促す
  - ・年1回以上、住民向けの説明会等を実施

### 令和5年度取組内容

- 木造住宅所有者に戸別訪問を行い、耐震化を促した。
- 県と連携して事業者向け説明会を実施した。
- 広報誌への掲載により、補助制度の周知を行った。
- 耐震診断実施後、耐震化に着手していない所有者に対し、電話にて補助制度の説明を行った。
- 耐震診断実施後、耐震化に着手していない所有者に対し、戸別訪問を行い、耐震改修を促した。
- 市のイベント時に耐震化に関するブースを設け、補助制度や耐震化の必要性を周知した。

### 自己評価

### 令和6年度目標

- ①耐震診断補助件数 75件
- ②耐震改修補助件数 7件
- ③耐震シェルター補助件数 3件

### 前年度までの実績（3カ年）

- 令和5年度
- ①耐震診断補助件数 45件
  - ②耐震改修補助件数 3件
- 令和4年度
- ①耐震診断補助件数 39件
  - ②耐震改修補助件数 3件
- 令和3年度
- ①耐震診断補助件数 55件
  - ②耐震改修補助件数 2件

### 令和5年度の課題

- 耐震改修の重要性が理解されていない
- 補助制度の周知が行き届いていない

### 改善策

- 耐震診断を行っていない木造住宅所有者に加え、診断後、耐震化に着手していない所有者に戸別訪問し、耐震化の重要性や補助制度を周知する。
- チラシの内容を分かりやすく工夫し、市民に耐震化への関心を高めてもらう。